

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年3月3日

団体名 救活クラブ

代表者 三浦真紀子

構成員 5人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

体を養める健康の為に体操を行うことで市民の健康増進、体力向上を促進し、更に健康意識を高め、共にコミュニケーションの場として市民の仲間づくり、情報交換、高齢者の生き甲斐に寄与することを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けた ものは?	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
5/14	たごみん	岡崎市民	3	健康に関する話をしたら、体を養める体操をし、自分の体の
7/9	たごみん	岡崎市民	2	変化に気づき、健康的な 身体の使い方を日常生活に
8/13	たごみん	岡崎市民	1	落とし込めるようにレクチャーし、 又、お互いの変化を話し合うことで
11/5	たごみん	岡崎市民	2	健康への意識が向上する コミュニケーションの時間も取りました。

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

健康増進、体力向上、健康意識が高まり、コミュニケーションの場が
広がり市民の笑顔が増えた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。体を動かした方が良く分かっていても、何をしたら良いか分からない方が体を動かしながら自分の経験談を話すことで、コミュニケーションの場として広がっている。健康維持をし、自ら動き、社会に参加することが市民の活力を維持する為にも不可欠である為、岡崎市民の公益生活に貢献できる。